



# 1 主体的・対話的な学習活動

## 国語

### ●ジグソー法を活用した授業

「読むこと」において、生徒たち自身の初発の感想・疑問から単元を貫く問いを設定し、授業ごとの学習活動に取り組む流れを実践した。グループでの話し合いは、4人組での話し合いを基本として、ジグソー法を活用した。思考ツールを工夫し、対話的学習の充実を図った。



## 数学

### ●発問を工夫した授業

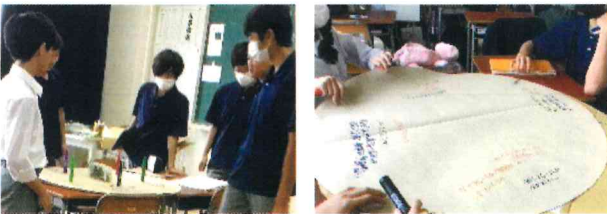
「なぜ」や「どうして」を考えさせる発問を取り入れ、生徒に結果に対する疑問をもたせることで主体的に課題に取り組めるように工夫した。ジグソー法の活用として、個々が違う課題に向き合い、全員が発表できるように、場を設定し、主体的で対話的な学習活動の充実を図った。



## 社会

### ●「えんたくん」を活用した授業

話し合い活動が円滑になるツール「えんたくん」を活用し、創造的な対話の場をつくる工夫をした。生徒は学習した内容をもとに「なぜ〇〇なのか」というオープンクエスチョンから班で仮説を話し合い、その後の調べ学習へつなげた。



## 理科

### ●「実験スタンダード」を取り入れた授業

理科の実験で、「疑問点→実験→考察」の学習の流れを「実験スタンダード」として指導し、授業を行った。結果・考察において個々の考えを話し合うことで結論を導いていく、思考の仕方を学ぶ工夫に取り組んだ。



## 音楽

### ●「作曲」、協働して曲を作り上げる授業

個人で作った曲を用いてグループで1つの作品に仕上げる。旋律の重ね方、速度、強弱、歌唱の仕方など、試行錯誤を繰り返しながら完成させた。最後にはクラス全体で共有し、互いの作品のよさを認め合うことができた。対話的・協働的な学びを深める授業を行った。



## 技術

### ●個別に学習を確かめながら進める授業

ICTを活用して、教員の説明とイラスト・写真等の説明を併用し、生徒が自分の学習の進みに合わせて学習内容を確認されるようにした。また、「振り返り」ではTeamsを活用して自宅でもスライドを確認できるようにし、知識・技能の定着を図った。

